

令和5年度 大田区特別職報酬等審議会

会議記録

第1回

開会日時： 令和5年11月6日(月) 午前9時30分
場 所： 大田区役所 11階 第五委員会室
出席委員： 9名 ※定足数6名 (敬称略 50音順)

北見 公秀	大田区商店街連合会 会長
小山 恭史	日本公認会計士協会 東京会大田会 会長
齊藤 政二	公益社団法人 大森法人会 会長
常安 雅彦	大田区民生委員児童委員協議会 会長
利根川 文子	大田区婦人団体連合会 会長
中島 寿美	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 会長
広瀬 安宏	一般社団法人 大田工業連合会 会長
三木 伸良	大田区自治会連合会 会長
森谷 憲光	連合大田地区協議会 議長

議事進行：

1 会長選出

委員の互選により、三木委員を会長として選出した。

2 諮問

区長より会長へ諮問書を手交した。

(区長は諮問のため入室し、諮問後退室)

3 審議

審議にあたり事務局から、令和5年特別区人事委員会勧告の概要(月例給は初任給、若年層に重点を置きつつ、全ての級及び号給で給料月額を引き上げ、特別給は0.1月引き上げ)、これまでの経過、他自治体との比較情報、区の財政状況について説明があった。

特別区人事委員会勧告の一般職員の改定に準じた改定案(給料・報酬月額は0.3%引き上げ、期末手当は、区長、副区長、教育長及び区議会議員について0.08月の引き上げ)について、質疑と意見交換を行った。

<主な意見>

- 令和元年度に報酬等の額が下がってから、新型コロナウイルス感染症の影響によりそのままであったが、物価高騰もあり、今回引き上げるとはいいことだと思う。

- 区長、副区長、教育長は、よく働いているので、報酬等の額を引き上げることはいいのではないか。
- 民間給与実態調査が、企業規模 50 人以上、かつ事業所規模 50 人以上の事業所を対象としているが、区の職員数からすると、基準が低いのではないか。世の中の状況もあるので一概には言えないが、それなりのお仕事をされていることを考えると、ベースアップを手厚くしてもよいと感じられる。
- 区民の理解と納得を得る観点からも、公民較差のバランスは重要であり、今回の特別区人事委員会勧告を尊重し、これに準じた報酬額等及び期末手当の引上げを行うことは妥当である。

事務局：総務部長、総務課長、総務課職員